

いざという時のために 防災対策は万全ですか？

防災週間

9月1日(防災の日)を中心とした8月30日から9月5日までは、「防災週間」です。

土砂災害、地震災害などから身の安全を守るため、普段から災害に対する備えを心がけましょう。

市では、「総合防災訓練」を9月2日(日)に実施します。自主防災会、職場などで訓練を実施する場合には積極的に参加してください。

なお、午前8時ごろから防災行政無線を使用して一斉放送が始まりますので、ご協力をお願いします。

総合防災訓練

9月2日(日)

『メイン会場』

宝小学校 校庭

＜訓練内容＞ 避難・誘導訓練、初期消火訓練、救出・救護訓練、応急手当訓練、給水訓練、発電機操作訓練、簡易トイレ組立訓練、建物消火訓練、炊き出し訓練など

土砂災害から身を守る

土砂災害は、次のような現象の直後に起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所に避難するとともに、関係機関に連絡してください。

○山鳴りがする

○川の流れが濁り、流木が混ざり始める

○雨が降り続けているのに川の水位が下がる

○小石がバラバラ落ちてくる

○沢水や井戸水が濁る

○斜面から水が吹き出す

連絡先

都留市役所

☎(43)1111

富士・東部建設事務所

☎(22)7810

都留市消防本部

☎(43)1119

近くの消防団

地震災害から身を守る

大きな地震が起きたときは、次のようなことに注意して行動してください。

○まず落ち着いて身の安全を確保する

・机やテーブルに身をかくす

・非常脱出口を確保する

・慌てて外に飛び出さない



ふだんの対策

被害の未然防止と被害の軽減を図るため、次のことを心掛けましょう。

○防災訓練

自主防災会などの防災訓練には積極的に参加し、防災行動力を身に付ける

○家庭での防災会議

次の項目を確認しておく

・家の周りの危険箇所の確認

・避難場所、避難経路の確認

・家族間の連絡方法、落ち合い場所

・幼児や高齢者の避難責任者

・非常持出袋の点検と置き場所の確認

・消火器の使い方と置き場所の確認

・家具などの転倒、落下防止対策など

家の内外の安全確認

○家の補強

柱、土台、屋根瓦などの点検(できれば建物の耐震診断を受けましょう)をして、強度が不足している箇所は補強する

○ブロック塀、石塀の補強

鉄筋が入っているか、転倒防止の補強がされているか確認し、必要な対応をする

○家具などの転倒、落下防止

留め金などで固定しておく

○消火器などの備え

消火器やバケツなどを用意しておく

○非常持出品の準備

避難場所での生活に最低限必要なものを用意しておく

○2〜3日分の食料、飲料水などを備蓄しておく